



第  
2530  
地区

# 福島西ロータリークラブ会報

ロータリーは  
機会の扉を開く

令和2年9月28日(月) 第9回 通算第1573回例会

会長 黒澤 信之  
幹事 佐藤 慶行

クラブ奉仕委員会  
委員長

高橋 智弘

会報・雑誌・広報・  
IT小委員会委員長

根本 いずみ

・例会日/月曜日12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎(024)535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎(024)536-1010・FAX(024)536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

## 第9回例会 点鐘12:30

◇開会点鐘 黒澤 信之 会長

◇ロータリーソング「それでこそロータリー」

ソングリーダー 佐藤 卓立 会員

◇お客様並びにビジター紹介

◇会長あいさつ 黒澤 信之 会長



私の年度も3カ月が経過し  
ようとしており、残りは9カ  
月しかなくなってしまいま  
した。季節は秋、コロナ禍では  
ありますが、食べ物や観光が  
楽しみな時期となつてまいり

ました。クラブの皆様とは二週間ぶりのご無沙汰でござ  
います。本日は、この二週間の振り返りをお話し  
したいと思ひます。まず、ロータリー関連では、9月18  
日の金曜日、石黒秀司ガバナーを迎えての晩さん会  
が開催されました。ホストを務めたのはガバナー補佐  
を輩出している福島南ロータリークラブさんです。新  
型コロナの感染予防に対し大変な注意を払いながら  
も年に一度のガバナーと会員の親睦の機会を何とか  
開催したいとの思いが詰まった設営でした。出席は  
各クラブから12名との限定された形で、食事は弁当  
スタイル、会員同士のお酌まわりも禁止され、コンパ  
ニオンさんを入れての開催でした。盛り上がり欠け  
る会になってしまうのかと思ひきや、アトラクション  
では地元出身のソプラノ歌手 紺野京子さんにより、  
朝ドラ「エール」でも話題の古関メロディを歌い上げ  
いただきました。また歓談中には、ガバナー自らが各  
クラブのテーブルを回り、声をかけ写真を撮る、おま  
けにその間、各クラブの会長が即興で1分間スピー  
チを行うというアトラクションも盛り込まれ私はしどろ  
もどろでしたが、出席された会員の皆さんにとっては、  
今までとは一味違った楽しい晩さん会だったのでは  
ないでしょうか。来年度、ガバナー歓迎晩さん会は、  
我々福島西クラブが担当することとなります。団結力  
と行動力が自慢の当クラブ、佐藤宗弘ガバナー補佐  
とともに、西クラブならではの立派な晩さん会を作  
っていきましょう。話は変わりますが、この二週間、私  
はハラハラドキドキの毎日を過ごしていました。大相  
撲 若隆景の快進撃です。昨日千秋楽を迎え関脇正  
代の優勝で幕を閉じましたが13日目まで優勝争いに  
絡み、本当に期待を持たせてくれました。来場所は

前頭筆頭の地位が予想されており、近い将来優勝も  
実現しそうな現実味のあることになってきました。地  
元民としては本当に楽しみなところですが、実は、地  
元に後援会がないという喫緊の問題を抱えています。  
昨日関係者から連絡をいただいたのですが、近所の  
よしみで立上げメンバーになってくれとの声掛けをい  
ただきました。いつもお世話になっているロータリー  
の皆様にも是非お声がけいただきたいとの要望も受  
けているので、概要が具体化してきましたら皆様にも  
ご案内したいと思います。ご興味のある方にはぜひお  
力添えをいただきたく思っておりますのでよろしくお  
願ひいたします。とりとめのない話となってしまいま  
した。本日のプログラムは、新会員スピーチです。宮  
崎秀剛会員には時間のある限り、たっぷりとお話し  
ただけますことをご期待申し上げ、会長挨拶とさせて  
いただきます。本日もよろしくお願ひいたします。

◇幹事報告 佐藤 慶行 幹事  
例会変更のお知らせ

・休会変更はございません。

○その他のお知らせ

・9月ロータリーレートは1ドル106円となります  
のでお知らせ致します。

### 委員会報告

◇出席・スマイリングBOX小委員会 高橋 智弘 委員長

○黒澤信之会長＝本日は、宮崎会員のスピーチ、楽  
しみにしております。宜しくお願ひいたします。

○宮崎秀剛会員＝本日、新入会員スピーチをさせて  
いただきます。お世話になります。

○梅津一匡会員＝宮崎さん、スピーチがんばって下  
さい。

——— 新入会員スピーチによせて ———

○佐藤慶行幹事 ○高橋智弘会員 ○大平謹一郎会員

○久米允彦会員 ○齋藤武二会員 ○佐藤卓立会員

○佐藤宗弘会員 ○根本いずみ会員 ○野尻榮一会員

○渡辺敬藏会員

本日のスマイリングBOX集計13件 26,000円  
ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇本日のプログラム

○新入会員スピーチ 宮崎 秀剛 会員

「コロナ禍で思うこと～人生と趣味の両立～」

皆さん、こんにちは。この度7月に入会させていた  
だきました、宮崎 秀剛(みやざき ひでたか)と申しま  
す。新入会員スピーチの機会をいただきました事に対  
し、改めて感謝申し上げます。



私は昭和48年(1973年)生まれの現在47歳です。仕事の方ですが、弊社は有限会社リスクマネジメントハウス、fp-crasso くらそうねットという屋号にて、セミナー・スクールなど各種講座の開催や、各企業・団体からの講師依頼、一般家庭・

法人・個人事業主のコンサルティングを主たる事業としており、お客様とは顧問契約を締結し年会費制での金融財務総合相談を行っております。簡単にご紹介させていただきます。世の中には、国が用意する社会保障、企業が準備する企業保障・福利厚生、個人が準備する、保険・ローン・貯蓄・資産形成を個別にアドバイスする専門家は数多くいます。私の仕事は専門家ではなく総合家、人生における財産の振り分けを前向きに考えるお客様のよきバランス調整役です。一人ひとりの夢には違いがあり、収入も支出も違えば、持っている財産も違います。金融のバランス調整役としてお客様に寄り添って行くのが「マネーバランスクリニック®」の「マネーバランスドクター®」です。ぜひ「マネーバランス」「マネバラ」で検索してみてください。

本日の新入会員スピーチはフリーターマと伺いました。事務局の小澤さんは「何でも自由に話してくださいね。でも原稿は忘れずに私に送って下さいね。」と笑顔で仰いました。逆に難しいですよ。今日まで考えてきました。持ち時間20分との事です。「自己紹介」「今の仕事の話」「学生時代の話」「趣味の話」「音楽の話」「再婚した話(そうなんです)」「青年会議所時代の話」「震災の話」はたまた「黒澤会長の話で20分」、いろいろ考えましたが、今回のタイトルは「コロナ禍で思うこと～人生と趣味の両立～」としたいと思います。普段セミナー講師をしているので、主催者から「タイトルを決めて下さい」と言われるので付けてしまうのですよね。先日、少し前に入会された梅津さんから「会員スピーチで小ネタを用意した」とお聞きしたので、私も用意してみました。ユニフォームです。ちょっと準備します。実は、



私はプロ野球千葉ロッテマリーンズのファンなのです。そのきっかけというか、子供時代のお話を少しさせていたきたいと思います。私が小学生の頃の男子は、みんな野球帽を被っていました。小学校時代の同じクラスの友人のまさのり君は、いつもCDマークの帽子を被っていた中日ドラゴンズのファン、特に浪商

から入団した、牛島和彦投手の大ファンでした。周りが巨人、読売ジャイアンツファンばかりの中、「昨日の牛島、すげー速かったな」「ショートでHR30本打てるのは宇野だけだよ」とか解説してくれるので、ふんふん・・・て事で、当時最頂球団の無い私は、なんとなく興味を持ち一緒に応援するようになりました。1985年(昭和60年)には、私が小学校6年生の時に阪神タイガースが21年ぶりに優勝、世の中はトラキチフィーバーでとても盛り上がりおりました。そのなんとなく中日ドラゴンズに興味を持った1986年(昭和61年)中学1年の秋、まさのり君に大事件が起きました。ロッテオリオンズの三冠王、4番の落合博満選手と、中日ドラゴンズ牛島投手を含む1対4の大型トレードがあったのです。30代で新監督に就任した星野仙一監督が、大型トレードを敢行したのです。まさのり君の好きな牛島投手がドラゴンズからいなくなるだけでなく、行き先が(暗黒の・・・プロ野球一の)不人気チーム、ロッテオリオンズ。悲しくて彼は泣いてました。当時の私はふんふん・・・って感じでしたが。翌年、1987年(昭和62年)この福島市に県営あづま球場が完成しました。この年、プロ野球が開催されたのですが、こけら落とし、初のプロ野球の試合を覚えてますでしょうか。パ・リーグの阪急ブレーブス対ロッテオリオンズ、5月9日(土)10日(日)の2連戦でした。勿論、私もまさのり君と一緒に見に行きました。それも福島駅前からあづま球場まで自転車です。牛島投手の応援ですね。阪急には、福島商業高校出身の古溝投手や、

アニマル投手もいました。球場は満員だったのですよね。当時のパ・リーグは不人気、でも初試合という事もあり満員でした。その音、空気、天気、観客の笑顔、これらに魅了されてしまいました。これがきっかけでファンになり今に至ります。数えたらファン歴34年目です。今日はそのユニフォームを持って来ました。当時「なんで不人気なのか?」「球場が汚いからかな?」「テレビでやってないからかな?」「東北にも球団があったら良いのに」なんて考えてました。ニュースを見ても試合結果しか表示されないの、ノイズだらけの中、関西方面のラジオ中継を聞いたり(関西には3球団ありました)、プロ野球ニュースを観たりしてました。歴史を調べたらところ、1974年(昭和49年)から5年間、仙台宮城球場を本拠地としていた事を知りました。その後、応援団のトランペットに憧れ吹奏楽部に入部したり、球場やユニフォームのデザインに興味を持ったり、配球や戦術など野球は知らないのに、その背景や歴史に興味を持ちました。試合の配球とかチームの戦術などには興味ないのに、音や色など形から入る変わったファンだったのかもしれない。いや、過去形ではなく現在進行形ですね。時代の変化とともに、川崎から千葉への本拠地移転、チーム名変更、そしてCS放送によるテレビ中継開始により、生中継での視聴が可能となりました。そして2005年(平成17年)、東北楽天ゴールデンイーグルスの球団設立です。近鉄バファローズの消滅、球団合併問題もありましたが、夢にまで見た東北が本拠地のチームができました。よく「なんでロッテファンなの?」なんて楽天とか東北のチームを応援しないの?」って言われるのですが、「その前からのファンなので・・・」としか言えません。聞かれたときには「二番目に好きです」なんて答えています。たぶん、対戦チームとして応援しているでしょうね。シーズンオフに翌年のプロ野球の年間スケジュールが発表になると、私もスケジュール表に翌年の日程を書き込みます。出張に合わせて日程を組んだりします。いわゆる毎年のルーティンみたいなものです。私自身、弊社事務所から出ることがあまりありません。お客様との面談は1回2時間、お客様は私の次の予約を入れてお帰りになる形です。公私ともに動きが取れなくなってしまう前に先にスケジュールを押さえています。しかしながら、今年は未曾有の事態となりました。今年に入り、新型コロナウイルスの影響によりエリア外への移動が自粛される中、顧問先様の来店や訪問が難しくなりました。一方、弊社主催のセミナーや外部講師においても、受講生の往来が難しくなり、受講が不可能な状況となりました。この間、対面による相談業務だけでなく、スカイプ、Zoomを使用したオンライン化による遠隔での相談業務や講師としてセミナー開催しております。プロ野球も6月19日に3か月遅れで開幕、当初は無観客試合での開催でしたが、現状は感染防止もあり観客上限5000名での開催となっております。

この度、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により策定された、政府の専門家会議からの提言「新しい生活様式」というものがあります。少し読んでみます。「買い物」通販を利用する。レジに並ぶ時は前後を空ける。「食事」大皿は避けて、料理は個別に。大人数での会食は避ける。「娯楽」狭い部屋での長居は避ける。「いつまで」と期間限定でなら良いのですが、「いつまで」の見通しが無いと辛いですよ。

新型コロナが無かったら・・・きっと、こんな事態にはならなかった。でも起きてしまった。だからこそ次に何をやるか。好きなもの、趣味は変えたくないですよ。嫌いなもの、やりたくないけどやらなければならない。または、やらない。または、克服しなければならない。私自身もこのコロナ禍だからこそ、改めて人生を見つめ直し考える事ができました。今回、伝統のある「福島西ロータリークラブ」とのご縁をいただきましたが、今後、絶対に忘れられない入会年となると思います。これから、人生のあり方、考え方、楽しみ方、生き方を、クラブの諸先輩方から学ばせていただきたいと思っております。皆様、どうぞご指導ご鞭撻の段、宜しくお願ひします。本日はご清聴ありがとうございました。

◇閉会点鐘 黒澤 信之 会長  
※会報カメラ担当 根本 いずみ 会員